

2019年1月31日  
株式会社東陽テクニカ

**Bluetest 社**  
**「OTA 試験用リバブレーションチャンバ RTS65 専用**  
**5G 端末評価オプション」販売開始！**  
**～次世代移動通信「5G」の早期サービスイン実現に貢献～**

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：五味 勝）は、OTA パフォーマンス試験※<sup>1</sup> 用リバブレーションチャンバシステムの世界的なリーディングカンパニーである、Bluetest AB（本社：スウェーデン・ヨーテボリ）の「OTA 試験用リバブレーションチャンバ RTS65 専用 5G 端末評価オプション」を 2019 年 2 月 1 日より本格販売いたします。

OTA 試験用リバブレーションチャンバ「RTS65」は、無線端末性能評価のための OTA 試験用小型チャンバです。入力信号を反射させることでマルチパス環境を作ることができ、OTA パフォーマンス測定で要求される TRP（総放射電力）や TIS（総等方向性受信感度）などを測定できます。無線端末の送受信性能評価やスループット評価、MIMO※<sup>2</sup> 構成のアンテナを含む無線端末のアンテナ評価を、電波暗室を使った測定方式よりも、短時間で簡単・有効に測定できます。

「OTA 試験用リバブレーションチャンバ RTS65 専用 5G 端末評価オプション」は、「RTS65」を第 5 世代移動通信システム（5G）用端末の性能試験ができるようアップグレードするオプションです。「RTS65」の対応周波数上限を 5G 通信で使用されるミリ波帯をカバーする 43GHz まで拡張し、また、サブ 6GHz 帯では試験ポートを最大 16 個まで搭載できるため、5G 試験でニーズが高まると予想される 4x4 以上の MIMO 構成の試験についてもすぐに実施することができるようになります。

「RTS65」は、2015 年の発売以来 4G 端末試験用の小型リバブレーションチャンバとして日本でのデファクトスタンダードで、端末メーカーや通信キャリアで活用されています。「RTS65」ユーザーは簡単なアップグレードだけで手間をかけず低コストで、また、新規導入の場合も新たに電波暗室を建設するのに比べ、低コスト・短納期・省スペースでシステム導入ができ、5G 端末の性能試験を容易に開始することができます。5G 端末の開発の加速、リードタイムの短縮、品質向上に貢献し、早期の 5G 通信サービス開始に寄与します。

5G の 2020 年サービスインに向け端末メーカーは開発を進めていますが、端末の性能試験に必須の 5G 対応基地局シミュレータが



**OTA 試験用リバブレーションチャンバ「RTS65」**

未発売なため、通信キャリアが持つプロトタイプの基地局を借りることでしか性能評価を実施することができません。通信キャリアが指定する時間・場所に赴きテストせねばならないため手間・工数・コストがかかり、また、複数の端末メーカーが試験を要望し希望してもすぐに実施できないことも想定されます。性能試験に時間を要し開発のリードタイムが長くなる課題を解決するため、5G 端末の性能評価を低コスト、簡単、自社内で即座に実施できる 5G 周波数帯に対応した試験ソリューションが求められています。

東陽テクニカは、Bluetest 社の OTA 試験用リバレーションチャンバ「RTS65」を 2015 年より販売しています。内部に反射壁やスターラと呼ばれる攪拌板と被試験体を設置する回転台が配置されているシールドされた、4G 端末対応の無線端末性能評価 OTA 試験用小型チャンバです。入力信号を反射させることでマルチパス環境を作ることができるため、OTA パフォーマンス測定で要求される TRP（総放射電力）や TIS（総等方向性受信感度）などを測定することができ、無線端末の送受信性能やスループットの評価、MIMO 構成のアンテナを含む無線端末のアンテナ評価を、電波暗室を使った測定方式よりも、短時間で、簡単・有効に測定できます。また、省スペース・安価・低維持費で導入しやすいメリットもあり、日本ではデファクトスタンダードです。

「OTA 試験用リバレーションチャンバ RTS65 専用 5G 端末評価オプション」は、この「RTS65」を 5G 端末性能試験ができるようアップグレードするオプションです。簡単なハードウェアの追加あるいはソフトウェアのアップグレードだけで手間をかけず低コストで、対応周波数帯域上限を 6GHz から最大 43GHz まで拡張でき、5G 通信で使用されるミリ波帯をカバーします。また、6GHz 以下の帯域では、最大 16 個の試験ポートを使用して、今後実装が予想される 4x4 以上の MIMO 構成の試験もすぐに実施ができ、キャリアアグリゲーションや 5G で利用される NSA（Non-Standalone）方式<sup>\*3</sup>を含むデュアルコネクティビティ<sup>\*4</sup>の試験が可能です。また、搭載のソフトウェアによって、初心者には簡単に操作がおこなえ、さらにワンクリックで任意に設定したシーケンスの複数試験を短時間で実行できるため、熟練の開発エンジニアにとっても柔軟性のある試験システムです。5G 端末の試験環境を低コスト・短時間で導入でき、自社内で必要な 5G 端末性能評価を好きな時に何度でも容易に実施できるようになるため、開発時間の短縮、品質向上に寄与します。

また、Bluetest 社は複数のメジャーな無線機テストベンダと 5G 端末の総合的な試験の実現に向け協力関係を強化しており、5G 対応の基地局シミュレータが発売されると同時に、「RTS65」に付属の測定・データ処理・分析用ソフトウェアプラットフォーム「Flow」もその基地局シミュレータをサポートする予定で、顧客は 5G 対応基地局シミュレータを導入すると同時に、総合的な 5G 端末試験をいち早く開始することも可能です。

東陽テクニカは、Bluetest 社の総代理店として 2007 年より手掛けているリバレーションチャンバと、40 年以上のアンテナ計測ソリューション販売で蓄積した知見を活かし、市場で求められている無線端末試験ソリューションをタイムリーに提供することを通じて、5G を含む次世代無線通信技術の発展に貢献し続けてまいります。

## 【「OTA 試験用リバブレーションチャンバ RTS65 専用 5G 端末評価オプション」の主な特長】

- ・ 5G 通信で使用する周波数帯に対応（最大 43GHz まで）
- ・ 多くの試験ポート（サブ 6GHz 帯：最大 16 ポート、40GHz 帯：2 ポート）で、4x4 以上の MIMO 試験を即座に実施可能
- ・ 5G 通信の一つの方式である、NSA（Non-Standalone）方式にも対応

## 【製品データ】

- ・ 製品名：「OTA 試験用リバブレーションチャンバ RTS65 専用 5G 端末評価オプション」
- ・ 販売開始日：2019 年 2 月 1 日

- ※1 Over-The-Air パフォーマンス試験の略。無線通信環境下での性能を評価する試験。
- ※2 Multiple Input and Multiple Output の略。無線通信で通信品質向上のため、送信と受信に複数のアンテナを使用すること。
- ※3 既存の 4G ネットワークエリア内に 5G エリアを構築し、通信制御は 4G で行う方式。
- ※4 複数の基地局間での LTE キャリアの同時通信。

## <Bluetest AB について>

Bluetest 社はスウェーデンのヨーテボリに本社を置くグローバル企業で、ワイヤレスデバイスの性能を検証する最新の試験システムを開発しています。この分野で世界的なリーダーであり、「イノベーション」をビジネスの重要な基礎の一つとしています。大手携帯電話メーカーなどの顧客と密接な関係を持ち、通信業界の動向を注視することで、市場で最も信頼のおける OTA 試験ソリューションを作る努力をしています。過去 18 年間の OTA リバブレーション試験システムの納入実績は 300 以上にのぼります。

Bluetest AB Web サイト：<https://bluetest.se/>

## <株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは 1953 年の創立以来、世界最高水準の“はかる”技術の提供をコアコンピタンスとし、最先端の測定機器の輸入販売と自社開発製品の提供によって、官公庁、大学ならびに企業の研究開発を支援してきました。技術分野は、情報通信、自動車計測技術、環境エネルギー、EMC（電磁両立性）試験、海洋調査、ソフトウェア開発支援、メディカルなど幅広く、米国や中国の現地法人などを通じて世界にも提供しています。また、2016～2017 年にかけて新しい 3 組織「セキュリティ&ラボカンパニー」「技術研究所」「ワン・テクノロジーズ・カンパニー」を設立。サイバーセキュリティサービスの提供、自動運転車の開発支援、AI（人工知能）を使ったデータ解析など、新しいソリューションの創造に取り組んでいます。

「“はかる”技術で未来を創る」のスローガンのもと、これからも産業界の発展と安全で環境にやさしい社会づくりに貢献してまいります。

東陽テクニカ Web サイト：<http://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ EMC マイクロウェーブ計測部

TEL : 03-3245-1244 (直通) E-mail : [microwave@toyo.co.jp](mailto:microwave@toyo.co.jp)

「OTA 試験用リバブレーションチャンバ RTS65 専用 5G 端末評価オプション」サイト :

[https://www.toyo.co.jp/emc/products/detail/Bluetest\\_RC#link8](https://www.toyo.co.jp/emc/products/detail/Bluetest_RC#link8)

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。